

[038] 九州大学東洋史論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/25867>

出版情報：九州大学東洋史論集. 38, 2010-04-30. 九州大学文学部東洋史研究会
バージョン：
権利関係：

編集後記

本号には、六朝隋唐2、宋元2、明清4の計八編の論考を掲載することができました。

佐藤賢氏は現在、東北大学の非常勤講師に在職中で、御存知のように北魏時代史を中心として活発な活動を展開されています。渡辺健哉氏は同じく東北大学専門研究員に在職されている気鋭の研究者であり、元朝大都會の研究を精力的に展開されています。山本進氏、滝野正二郎氏については皆様よく御存知のように、それぞれ北九州市立大学、山口大学においてご活躍です。

井黒忍氏、飯山知保氏、小林隆道氏はそれぞれ早稲田大学の研究員、助教、非常勤講師をつとめておられる宋元時代の専門家であり、本学講師の船田善之氏とともにフィールドワークに関する最新の成果をお寄せ下さいました。各位に深甚の感謝を申しあげます。

藤野月子氏は現在、本学で専門研究員をつとめており、中島幸宏、白井康太両氏はともに本学修士課程の修了生です。宜しくご検討頂きますようお願い申し上げます。

(戸川)

九州大学東洋史論集

第三十八号

平成二十二年四月二十五日 印刷

平成二十二年四月三十日 発行

編集兼 九州大学文学部

発行者 東洋史研究会

〒八二一―八五八一

福岡市東区箱崎

六一一九一一

電話 〇九二六四二二三〇

HP <http://www.lit.kyushu>

u.ac.jp/his_ori/

代表者 川本芳昭

印刷所 城島印刷株式会社

福岡市中央区白金

二一九一六

「九州大学東洋史論集」投稿規定

本誌に論説、研究ノートなどを掲載ご希望の方は、下記の要領にてご投稿下さい。

- 1 「執筆要領」原稿は、以下の要領に従ってご投稿下さい。
原稿の基準枚数は、論説、研究ノートともに六〇〜八〇枚程度、批評と紹介四〇枚程度（いずれも四〇〇字詰め原稿用紙換算）。
- 2 「投稿原稿の形式」原稿は、テキスト文書、ワード文書、あるいは一太郎文書のいずれかの形式で、添付ファイルとしてご投稿いただくのを原則とします。
（宛先 ykawa@lit.kyushu-u.ac.jp）
投稿原稿に、特別な書式設定は指定いたしません。図表類は、そのまま版下として使用できるものを当研究会まで、別途郵送してください。（宛先 〒812-8681 福岡県福岡市東区箱崎六一九―一 九州大学文学部内 九州大学東洋史研究会）
- 3 「締め切り」毎年十二月末日
- 4 「採否の通知」投稿原稿は編集委員会にて審査されます。審査結果は、翌年二月末日までに、投稿者へ通知いたします。
- 5 「掲載負担金」掲載にあたっての負担金はありません。
- 6 その他ご不明の点は、右記アドレスまでお問い合わせ下さい。